

校長室だより第8号（令和5年5月23日）

先週の水曜日に2年生の4人グループが校長室にやってきました。

学校探検（1年生に学校の施設や場所を教える）の準備のためです。どうやら彼らは、「校長室」担当のようです。2年生が1年生に松ヶ丘小学校を紹介するために、学校のいろいろな場所（理科室・家庭科室など）へ行き、その場所のクイズを作るのです。

校長室にやってきた子どもたちの目は、すぐに歴代校長の写真に向かいました。次に、椅子や机の数。そして飾ってある絵へ。

子どもたちは校長室のソファに座り、どんなクイズにするかの話し合いを始めました。いろいろな意見が出されましたが、やはり校長室の写真をもとにしてクイズを作ることになりました。

さあ本番。（先週の金曜日）2年生は1年生とグループを組み、1年生を案内します。

校長室まで来たのはいいけど、あいさつの仕方を忘れて戸惑うグループ。

1年生と手をつなぎ、お兄さんお姉さんとして頑張るグループ。

問題を解こうとせず、校長室に入ることがうれしいグループなどいろいろはありましたが、2年生はお兄さんお姉さんとして1年生をエスコートしようと頑張りました。

今週の月曜日には、6年生と1年生の交流がありました。

6年生の頑張りは、この日から来た教育実習生の次の一言が物語っています。

「6年生は教室にいるときには子どもらしい顔をしているのに、1年生と接するとお兄さんお姉さんの顔に変わるから不思議です。」

明日から、1～6年生がグループで活動する「ゆりのき活動」が始まります。

6年生はリーダーとして、「ゆりのき活動」のために様々な準備をしています。私が受け持つグループの6年生が、第1回目の動きやグループのキャッチフレーズ、キャラクターなどを知らせに来てくれました。緊張しながら、そして資料を見ながらの説明でしたが、一生懸命さが伝わってきました。

最近少なくなった異学年交流での子どもたち活躍が楽しみです。